

## SUPREME / WORLD FAMOUS 1994 シュプリーム / ワールドフェイマス1994

資料提供: yk\_kk\_rk



アスリートが着用する“本物のベースボールキャップ”として誕生した59FIFTYは、他ブランドとのコラボレーションを経て、新たな価値を生み出すことに成功した。特にSupremeとのコラボモデルはストリートファッション史にとって重要なアイテム。ここで紹介する“ボックスロゴ”と呼ばれる59FIFTYはNEW ERAのコレクターだけでなく、Supremeファンにとってもマストな存在だ。余談になるがリセールマーケットでも主役のひとつとして認知されており、新作が発表される度にSNSを大いに賑わせている。



## SUPREME / WORLD FAMOUS 1994 シュプリーム / ワールドフェイマス1994

資料提供: yk\_kk\_rk



ブラックのボディに同色のボックスロゴを配したバリエーションは、Supreme感の主張はやや控えめ。だからこそコーデやシュエーションを選ばずに楽しみたいのだ。

## SUPREME / WORLD FAMOUS 1994 シュプリーム / ワールドフェイマス1994

資料提供: djlowthabigking1987



落ち着いたグリーンのベースカラーが印象的なボックスロゴ。サイドパッチに記される“1994”の数字は、言うまでも無くSupremeが設立された1994年を意味している。

## SUPREME / MONEY BOX LOGO シュプリーム / マネー ボックスロゴ

資料提供: djlowthabigking1987



2022年の秋冬コレクションにラインナップしたSupremeコラボの59FIFTY。右サイドの丸めたドル札のデザインから“MONEY BOX LOGO”のニックネームで呼ばれている。

## SUPREME / TONAL BOX LOGO シュプリーム / トーナル ボックスロゴ

ライター=私物



ロゴの刺繍までベースカラーでコーディネートした“TONAL BOX LOGO”は、2014年の秋冬コレクションに登場。パッチパネルには赤いボックスロゴがデザインされている。

## SUPREME / NEW YORK YANKEES シュプリーム / ニューヨーク・ヤンキース

資料提供: yk\_kk\_rk



世界中のファンを魅了するSupremeコラボの功績は、NEW ERA側も認めているようだ。実際にニューヨーク州バッファローのNEW ERA本社に併設されたミュージアムでは、歴代の59FIFTYと共にSupremeコラボの59FIFTYが展示されている（タイミングにより変更される可能性あり）。その事実も両ブランドの良好な関係の裏付けているのだろう。2021年の秋冬に発売された59FIFTYでは、クラウンの前後で“ボックスロゴ”と“NYロゴ”が共演。大胆に刺繍された“NYロゴ”が他とは一線を画す仕上がりだ。

## SUPREME / 27-TIME CHAMPIONS シュプリーム / 27タイム チャンピオンズ

資料提供: djlowthabigking1987



2021年の春夏にラインナップした59FIFTYでは、ブランド創業の1994年から2020年までの年号を刺繍。業界のトップを走り続けたブランドと強烈にアピールしている。

## SUPREME / 27-TIME CHAMPIONS シュプリーム / 27タイム チャンピオンズ

資料提供: yk\_kk\_rk



ベースをピンクに染めた“27-TIME CHAMPIONS”。パステルカラーが持つ存在感をダイレクトに演出した、春夏にリリースされる59FIFTYに相応しいカラフルな印象だ。

## SUPREME / GRADATION BOX LOGO シュプリーム / グラデーション ボックスロゴ

ライター=私物



2023年春夏モデルの“BOX LOGO”。個性的なベースカラーに好き嫌いが出たのが当初の人気は今ひとつであったが、実物に対する評価は決して悪くはないようだ。

## SUPREME / GRADATION BOX LOGO シュプリーム / グラデーション ボックスロゴ

資料提供: djlowthabigking1987



グラデーション仕立ての“BOX LOGO”で最も人気が高かったのがピンクのカラーウェイ。ベースに合わせて、サイドパッチの配色が絶妙に調整されているのが好印象だ。